

3月22日 KDSグループ 子どもたちを交通事故から守るために

KDSグループが市内の新入生に「KDS ゆるや傘キッズバージョン」約400本を寄贈しました。雨天時の事故から子どもたちを守ることを目的に実施しており、今回で9回目。傘は本市のほか、県内市町村に約1万本贈られます。



永田佳子代表取締役(中央)は「雨の日の交通事故発生件数は晴天時の5倍。思いやり運転・ゆっくり運転を心がけてほしい」と話しました

3月22日 全国中学生空手道選抜大会 空手で全国大会に出場

真拳塾所属の小林一芽さん(泗水中2年)と泉田懂哉さん(同中1年)が、第16回全国中学生空手道選抜大会への出場報告のため市役所を訪問しました。大会は3月28日から30日に京都府で開催されました。



結果は小林さんが3回戦敗退、泉田さんが1回戦敗退となりましたが、全力を尽くして戦いました

3月29日 つなぐ棚田遺産選定委員会 佐野と滝が「つなぐ棚田遺産」に認定

棚田地域の振興に関する取り組みを評価し、優良な棚田を農林水産省が認定する「つなぐ棚田遺産」に全国271の棚田が選定されました。本市からは佐野棚田(佐野集落協定)と滝棚田(滝集落協定)が、これまでの取り組みを評価され認定されています。



㊤から池田勝美佐野集落協定代表、川原田明彦滝集落協定代表、江頭実市長

3月22日 七城支所 行政サービスの向上を目指して

市役所七城支所の新庁舎が完成し、開所式が行われました。同支所の整備完了により市町村合併から進められてきた庁舎整備が完了。新庁舎にはこれまで同様、市民生活課市民生活係、地域・農政係のほか、七城町土地改良区が入ります。



新庁舎入口前でテープカットをする関係者

3月22日 菰入新橋 市民の利便性向上を願って

旧橋の老朽化により架け替え工事を行っていた菰入新橋が開通し、開通式が行われました。今後は通学、通勤での安全性の向上のほか、七城地区の中心部にあるスポーツ施設、鴨川河畔公園へのアクセスが向上し、有効活用が期待されます。



菰入新橋でテープカットをする関係者

3月22日 菊之池小学校 菊池の魅力発見 児童作成の冊子完成

本市の魅力を児童目線で発信しようと、菊之池小学校4年生43人が菊池川流域の恵み体験協議会と連携し設立した「菊池市子ども出版社」が、冊子を作成しました。完成した冊子は各支所や公民館、図書館などに設置しています。



同協議会の岩根美香さん(立町・後方㊤)は「子どもたちがたくさん経験をできたことが一番の成果です」と笑顔で話していました

3月2日 2021年度米の食味ランキング 「七城のこめ」が14回目の最高賞特A受賞

(一財)日本穀物検定協会主催の2021年産米の食味ランキングが発表され、「七城のこめ」が14回目(11年連続を含む)となる最高評価の特Aを受賞しました。香り、甘味、食感の三拍子がそろった、自慢の米をぜひ食べてみてください。



受賞を祝う関係者の皆さん。「七城のこめ」は、インターネットショップ「菊池まるごと市場」でも購入できます

3月16日 八洲開発㈱ 企業版ふるさと納税を寄付

地質コンサルタント会社の八洲開発㈱(田北廣代表取締役社長)が本市第2号となる企業版ふるさと納税を寄付しました。地方創生プロジェクトへ寄付を行った場合に税控除が行われる仕組みで、寄付金は防災分野で有効に活用します。



「菊池市に進出して39年。寄付を通じて市へ貢献、恩返しできれば」と話す田北代表取締役社長(㊤)

3月17日 菊池北小学校 ウクライナへ思い届け

菊池北小学校の児童がウクライナの人たちを支援しようと寄付金を持参し、市長を表敬訪問。5年生44人が米作りを行い、販売して得た収益を寄付したもので、緊張と不安の中で生活している人たちに応援しようとメッセージも作成しました。



ウクライナ語、ロシア語、英語、日本語で書かれた手作りのメッセージを持つ児童。寄付金は日本赤十字社を通じてウクライナへ送られます

2月25日 (一社)熊本県産業資源循環協会 持続可能な社会を目指して

(一社)熊本県産業資源循環協会が限府小学校で環境出前講座を開催しました。同協会が県内各地で行っているもので、児童113人が受講。㈱熊本メスキュードの山本龍幸代表取締役(下西寺)がごみを減らすための取り組みについて説明しました。



リモート形式で授業する山本代表取締役。授業の後は校庭でごみ収集車の仕組みを見学し、ごみの投入体験を行いました

3月16日 熊本県立大学 大学生が新たな交通システムを提案

本市と包括協定を締結している熊本県立大学では、公共交通に関する地域課題の調査研究が行われています。研究を踏まえ、同大学総合管理学部3年安武実奈穂さんが新たな交通システムの構築や観光ツアーなどについて本市に提案しました。



㊤から安武さん、江頭実市長、高濱信介教授。調査研究および提案した内容は、市内公共交通の維持・向上に向けて活用していきます

3月17日 花童&はつ喜 菊池松囃子能場で踊りを奉納

舞踊団「花童&はつ喜」による踊りの奉納が菊池松囃子能場で行われました。伝統的な踊りやJ-POPに合わせたオリジナルの振付での踊りなどを披露。当日は好天に恵まれ、多くの人が観覧に訪れました。



能場で踊りを披露する「花童&はつ喜」のメンバー